



建物内観（補強後）



建物外観（南面）



室内補強状況



室内補強状況



建物内観（補強後）



会員作品（構造部門）

## N様邸（個人住宅） 耐震補強工事

N様

設計／株式会社能勢建築構造研究所

施工／株式会社鳥羽瀬社寺建築

位置／奈良県生駒郡

構造／木造

規模／地上2階

建築面積／133.01㎡

延床面積／207.72㎡

竣工／2019年11月

### 建築分野への新素材の適用事例

耐震補強基本方針：補強箇所は総2階部分となる建物中心に集約し、解体・復旧範囲を極力少なくし、内部意匠が大きく変更せず補強工事により支障する部分を最小限に留めるよう配慮する計画とした。補強材は、木造の大地震時の大変形に追随できる材料を選定した。建築分野への新素材として熱可塑性炭素繊維複合材「CABKOMAストランドロッド」を採用した。特徴は、軽量で耐久性に優れ、施工性が良い。ロッドの端部はカプラーと接着剤により接合され必要強度によりカプラーの材質を変えることができる。

（株式会社能勢建築構造研究所／櫻井暢二）